〜若神子亭前より撮影

TEL&FAX 0191(33)5022

第61号

骨寺村荘園



溢れる演舞に大盛り上がり。拍手と歓声の冷めやらぬ中、 さんに、甘酒や南部一郎かぼちゃのスープが振る舞われ、肌寒い天候に冷えた 山の来賓の方々をお迎えしてのオープン式典が盛大に挙行されました。 アトラクション、有志による神楽「鶏舞」が披露されると、七人の舞手の熱気 体を温めてくれました。やがて、寄せ太鼓の音色に誘われた皆さんに、祝いの った関係者にとっては、まさに感極まる瞬間となったことでしょう。 式典は拍手喝采を頂戴しながら晴れやかなテープカットへと・・・事業に携わ 関係者の内覧会の間には、会場に集まって頂いた来賓、関係者、地元のみな 勝部市長、佐藤勲推進協議会会長の挨拶、来賓の方からの祝辞をいただき、 4月6日(土)午後1時半からは、勝部市長や中尊寺山田貫主をはじめ、 待ちに待った「展示

益々の発展を願う、本当に嬉しい一日となりました。 すべての関係者の御苦労に敬意を表するとともに、 本寺地区のこれからの

との願いが通じたのか、午後5時半過ぎ、 メラのシャッターを切る人、それぞれの思いで、現世における浄土世界を堪能しました。 が!時間にして5分前後の貴重な瞬間に、手を合わせ願いをかける人、歓声をあげながらカ 今回で5回目を数えるこの行事、実は未だちゃんと夕日を見たことが無く、今回こそは! 地域内外から約50名の方々が参加しました。 厚い雲と山肌の狭い隙間から見事な沈み行く夕日

者関係者、 での大成功の行 んのおかげさま 皆さ

光中住職、

参加

を頂いた菅原 貴重な講話

## 春分の日の本寺から見る落陽は栗駒山の山頂の真上に沈む・・

催されました。当日は、菅原光中住職をお招きした「骨寺講演会」「内覧会」も併せて行わ西方浄土の思想を体感する恒例行事「骨寺村荘園で夕日を見る会」が、3月20日(木)開

西方浄土の思想を体感する恒例行事「骨寺村荘園で夕日を見る会」が、3月20日

## 作業がスタートしました

苗を育てるビニールハウスが立ち、トラクターが畔逢り・田 起こしと田んぼを忙しく往来するようになれば、本格的な本寺 の春の始まいとないます。

今年の 真湯ゲート開通 4月26日(金)



平成 25 年度の 主な行事予定

5/26 お田植交流会

7月 若神子亭創業祭

9月下旬 稲刈り交流会

11 月初旬 収穫祭

12月 中尊寺米納め

3月 夕日を見る会

## の予定です